

◎ 定例会「結成 30 周年記念祝賀会」12月4日(水) 晴れ 参加者 35 名+介護者 1 名
 ~12月とは思えない暖かさの中、会食を共にしながら歓談し、皆で楽しい時間を過ごしました!~



会場は練馬区立勤労福祉会館 集会室(1階)で、予定より最大 25 分も早く入れたのでまずは一安心。参加者全員で会場設営、正面には会旗と金モール付き「玄暉会 30 周年記念 祝賀会」横幕を掲示。会員の 70%を超える 35 名(在籍 48 名)が参加しました。6 グループ各 6 名で テーブルを 3 脚ずつ使用しゆったりと設営しました。座席は A グループ~F グループまで初めての試みとして入会年度順に着席する事にしました。

◇記念撮影 ~参加者全員で記念写真を吉田会員に撮影していただきました。

<第 1 部> 進行：宇敷委員

◇開会の挨拶：宇敷委員

◇挨拶：新井代表

貴傳名哲康初代会長：玄暉会結成の経過、会名の変遷等について熱く語っていただきました。

会名：シニアセミナーOB会(H6)→シニア・サークル 玄暉会(H7)→シニア ピアーズ 玄暉会(H8)

：窪 前代表

◇乾杯：窪前代表の音頭で乾杯

◇会食&懇談：~90 年以上の歴史がある新橋演舞場で幕間に提供されている「演舞場幕の内 ~花車」を食べながらアルコールも飲みながらの歓談で話が弾みました。

◇スライドショー：会食開始後しばらくして、膨大な資料の中から「玄暉会 30 年の歩み」を編集した比与森委員によるスライドショーが始まりました。皆興味深くまた懐かしく見入っていました。



質疑応答

質問：飯田会員「玄暉会の結成に区の方からも働きかけがあったのか？」

回答：貴傳名哲康初代会長「当時、国から区まで行政側が退職者の地域での受け皿作りはかなり熱心に取り組んでいました。」

◇永年在籍会員顕彰：結成 8 年目までに入会した永年在籍会員 (対象者 8 名の内当日参加者下記 5 名)

に対し感謝を込めて顕彰させていただき、「ありがとうございます」と書かれた心ばかりのクオカードを贈りました。

貴傳名・田中正男・窪・松並・関根：(敬称略)

5 名を代表して田中正男会員にご挨拶をいただきました。

結成時、会員間の連絡、情報の共有のため「玄暉会通信」発行を提案し、その業務担当となり 300 号まで 27 年間休刊することなく無事に発刊でき(一時入院時は代理を依頼)その後は箱田委員に引き継ぐことが出来ました。



質疑応答

質問：宇敷委員「玄暉会が発足して何年後かにシンボルマークと旗が出来た時の経緯？」

回答：貴傳名哲康初代会長「旗は田中正男さん知り合いの方に依頼」

シンボルマークは会員から募集した(田村会員…退会…のアイデアが採用された)

「元気」の「元」をかたどっている

<第2部> 進行：宇敷委員

◇かくし芸 司会：箱田委員

日本舞踊：「春雨」松並禮子委員によるあでやかな踊りに魅了されました。

合 奏：Genki アンサンブル 4名(箱田、平永、松田、深澤)敬称略による「見上げてごらん夜の星を」・「大きな古時計」 2曲に聴き入りました。



◇みんなで歌おう：Genki アンサンブル伴奏による合唱

当日リードボーカルの依頼を受けた仲委員、稲辺会員（両名共カラオケ同好会メンバー）のリードで、「世界は二人のために」・「バラが咲いた」・「ふるさと」 3曲を皆で合唱しました。

飛び入りかくし芸：当日申し込んだ加藤隆二会員による詩吟 中国の蘇州にある寒山寺にちなんだ「楓橋夜泊」という漢詩を吟じました。

◇各同好会 司会：宇敷委員

下記7同好会のお世話人が来年度の構想を発表

歴史を歩く（関根）、ハイキング（松野）、大泉料理倶楽部（窪）、囲碁（新井）、カラオケ（宇敷）、LINEグループ（比与森）みんなで歌おう（平永）、

◇1月定例会「初詣の会」 宇敷委員(主幹事)

明治神宮を参拝し、渋谷で昼食予定の概要を発表

ここまでは順調に進行していましたが、

◇みんなでゲームを楽しもう：バトンつなぎゲーム司会新井委員
円になって椅子に座ったグループを2つ作り各グループ4本のバトン(計8本8色)を持ちました。ゲームをコントロールする音楽を私(新井)のスマホのボイスレコーダーアプリに録音しておきました

一大事発生！

なんと、スマホのアプリが立ち上がらないではないか？ **頭の中が真っ白**に 何度やってもダメ 皆さんには待っていただき、宇敷委員のアドバイスでスマホを再起動し、数分待ってやっとアプリが立ち上がりました。

ここでようやくゲームスタート

音楽が鳴っている間バトンを回し続けます。音楽が止まったタイミングで指定した色のバトンを持っていた人を確認します。これを4回繰り返し、8名の方を確認し、早口言葉に挑戦していただきました。バトンは、時計回りまたは反時計回りに渡してゆき、足踏みしながらすることもあります。

◇閉会挨拶：箱田委員

◇最後に貴傳名哲康初代会長による「一本締め」で無事終了

◇会計報告 支出：71,716円 祝賀会の会費は、会員は無料とし、本会計から支出いたしました。

(演舞場幕の内～花車・飲み物・58,179+クオカード他：13,537円)(会員以外は2,000円)

収入：会費2,000円、実支出：69,716円

※ 原井喜會員が持参頂いた使用済み切手、ベルマークは大泉ボランティアセンターへ届けました。

<報告：新井 建男>





玄暉会 30周年 記念撮影

